

河内郡方言集完

187

301



河内郡方言集は郡内小學校聯合組合會に  
 於て纂集して明治三十五年に開會せし  
 木縣教育品展覽會に出品せし  
 ものにして之か調査に要せし費用の一部  
 は組合會費より支出し其過半は會の委員  
 諸氏か自資を醸出して成功せしものたり  
 而て此集を通覽するに雅言或は國語と方  
 言と混同せるもの等なきにしもあらずと  
 雖も姑く是を調査の基準と爲すに於ては



治會に  
 36  
 せ内交



頗る便益する所なしとせず故を以て是を  
謄寫して事に斯道に従へる庶氏の參考に  
資せんとする希望なりしも筆寫の煩に堪  
へず然らば是を印刷に付せんか支出すへ  
き費途なし止を得ず版權を本郡私立教育  
會に移すの約を以て印刷費を郡費の補助  
に請はんことを郡參事會員に詢りしに參  
事會員諸氏幸に快諾せられ辛ふして費用  
の支途を得印刷に付して組合會員に頒布

することゝなれり

於茲乎予に其來歴を卷首に序せんことを  
聯合組合會長より囑せらる爾後予は休職  
の命に接し次て家眷の重患に罹れるもの  
あり其癒るや予又次て二豎に肩され療養  
數旬神身常ならず由來予の淺學なる文事  
に拙なきに加ふるに神身の異常を以てす  
いかんぞ執筆に懶惰ならざるを得んや荏  
苒放抛すること殆んと半歲當に囑者の意



に悖り大に譴怒に遇ふへきに宏量なる囑  
者は反て一言を叙せんことを慫慂せられ  
實に慚愧に堪へず寧ろ辭して而て筆せさ  
るの優れるに若かすと思惟せしが翻て考  
ふれば約を履まさる殆んと半歳に迄ひ今  
にして之を辭するは衷心慊焉たらず且敬  
意を缺く所あり況んや諸氏の勞に對し事  
の顛末を叙列するは予か當然の責任なり  
と信し蕪辭を顧みず來歴の梗概を序し以

て調査に従はれたる諸氏の勞を謝し併せ  
て予の責を塞く

明治三十六年十一月廿七日

河内郡私立教育會長 鶴見銀三郎



賞 狀

一河内郡方言集

河内郡小學校聯合組合會

右ハ朽木縣教育品展覽會ニ出品シ  
其ノ考案佳良ナルヲ認メ茲ニ賞狀  
ヲ授與ス

明治三十五年三月二十二日

朽 木 縣

第九號



後此選

# 榊木線

明治三十三年三月二十二日

ヲ對與ス

其ノ善案對身ナルヲ臨メ茲ニ賞狀

付ハ榊木線博覽會ニ出品シ

一河内縣方言集

河内縣小學對總合聯合會

## 賞狀

### 緒言

一、此河内郡方言集ハ明治三十四年十一月開會シタル本會第五回通常會ノ際鶴見河内郡長ヨリ本郡内ニ行ハル方言ヲ調査シ平素教授上ノ參考ニ資シ且明年開設ノ榊木縣設教育品展覽會ニ出品シテハ如何トノ諮問ニ對シ之ヲ議場ニ謀ルニ討議ノ上本會ニ於テ之ヲ調査スルニ決シ其ノ方法ハ會長ニ一任セリ

一、是ニ於テ會長ハ調査ノ方法ヲ定メ本郡五區ノ組合會長ニ交渉シテ各組合内ノ小學校長ニ對シ各町村内ニ行ハル方言ヲ蒐集スルコトヲ委囑シタリ

一、各小學校長ハ自町村内ニ使用セラル方言ヲ各教員町村役場員學務委員等ト協議ノ上蒐集シテ之ヲ組合會長ニ報告シ組合會長ハ之ヲ集纏調査シテ一簿冊トナシ本會ニ報告サレタルモノニシテ其ノ勞ハ本會ノ深ク謝スル所ナリ

一、調査ノ勞ニ從事サレタル各組合會長ハ左ノ如シ

- |         |       |
|---------|-------|
| 第一區組合會長 | 渡邊新三郎 |
| 第二區組合會長 | 加藤覺次郎 |
| 第三區組合會長 | 入江熊三郎 |



第四區組合會長

藤 沼 寅次郎

第五區組合會長

窪 島 長 利

一、本會ニ於テハ各組合會長ヨリ報告アリタル方言ヲ調査スルタメ明治三十五年一月十一日ヨリ役員會ヲ河内郡役所内ニ開キ其ノ編纂ノ方法ハ方言、意義、使用スル町村ノ三段ニ區別シテ記載スルコトニ評決セリ

一、本會ニ於テ編纂シ一ノ方言集ト爲サンニハ其ノ語原及變化ノ順序等ヲ調査セント欲シタレトモ公務ニ忙殺セラルメ役員等ノ短時日ニ於テ能ク調査シ得ベキコトニアラザルヲ以テ遺憾ナガラ之ヲ廢止セリ

一、本會役員ニ於テハ方言、俚言、訛言等ヲ一括シテ其ノ使用セラルメ區域ヲ調査スル等六名ノ役員致々トシテ編纂ニ從事シ四晝夜ニシテ結了シタルモノニシテ最初編纂ノ議ヲ決セシヨリ僅ニ六十有五日ニシテ河内郡内一町二十ヶ村内ニ使用セラルメ方言等ヲ蒐集網羅シ得タリ

一、方言ノ使用セラルメ區域ヲ表示センガ爲メ下段ノ町村名欄内ニ町村名ノ冠字一字ヲ記セリ又一、二、三、四、五ノ數字ヲ記シタルハ一區二區ノ畧ニシテ其ノ記入ナ

キモノハ郡内一般ニ行ハルメモノトス

一、河内郡内ノ町、村名及組合ノ區域左ノ如シ

- 第一區組合町村 姿川村 横川村 雀宮村 瑞穂野村 平石村
- 第二區組合町村 上三川町 本郷村 吉田村 薬師寺村 明治村
- 第三區組合町村 城山村 國本村 富屋村
- 第四區組合町村 篠井村 大澤村 豊岡村
- 第五區組合町村 古里村 羽黒村 絹島村 田原村 豊郷村

一、方言集ノ編纂全ク成ルヲ以テ製本シテ河内郡方言集ト名ケ栃木縣設教育品展覽會ニ出品シ別記ノ如ク考案佳良ノ賞狀ヲ得タリ

一、此河内郡方言集ハ印刷シテ廣ク配布スルノ費ニ乏シク空シク本會ノ備品トシテ之ヲ藏セリ然ルニ本年五月十日河内郡私立教育會ニテハ郡費ヨリ方言集編纂費ノ補助金アルヲ以テ其ノ原稿ヲ譲リ受ケタキ旨ヲ以テ鶴見教育會長ヨリ交渉アリ本會ハ偶通常會ノ開會中ナルヲ以テ直ニ之ヲ議場ニ謀リシニ滿場一致ヲ以テ其ノ交渉ニ應ズルコトヲ可決セリ



一、是ニ於テ本會ハ六月六日七日ノ兩日本會役員會ヲ開キ更ニ増補訂正ヲ加ヘ原稿  
 ナ河内郡私立教育會ニ譲リ渡セリ  
 一、此方言集ノ編纂ニ最初ヨリ從事シタル本會ノ役員左ノ如シ

會長 加藤 覺次郎  
 幹事 曾根 文七郎  
 幹事 齋藤 角治  
 幹事 黒崎 常吉  
 幹事 増淵 峯松  
 幹事 藤本 廣流

明治三十六年六月七日

朽木縣河内郡小學校聯合組合會

河内郡方言集

あ

方言	標準	義	町村名	方言	標準	義	町村名
あさりばり	早朝			あかし	燈火	途方モナキ	
あらかじめ	アオキタ			あてこどもない			
あま	アヲ輕蔑スル			あら	欠点		
あふれる	目的ノハツレ			あらがたかい		米ノ中ニ粗ノ多キコト	
あばれる	暴レル			あんな	アナタ	(幼児語)	
あんに	兄			あばよ	サヨーナラ	(幼児語)	
あんね	姉			あしっぴら	足ノヒラ		
あんこ	餡			あっち	アチヲ		
あんよ	足	(幼児語)		ありまち	アリタケ		
あぢい	熱イ			あつか	母	(幼児語)	
あめんぼ	垂氷			あつたらもの		惜シキモノ	
あまや	収納小屋			あんばいわるい		病氣ノコト	
				あらっばい	暴イ		
				あんどり	大口		



い

あぐ	アゴ			
あつけない		消耗ノ早キコト		
あっぱ	啞		豊岡北部	
あば	啞		全	
あかわん		農夫ヲ輕蔑シテ云フ	豊岡南部	
あらし	雹			
あをだいし	青大将	(蛇名)		
あをい	黄色		古豊岡田羽編 横委平雀瑞	
あかんべー		人ノ意ニ應ゼザルコト		
あしこ	足跡			
あつけ	有リマスカ			
あんべー	アリマセウ			
あくしよ	クサメ			
あらくれ	アラシロ			
あつ	父	(幼児語)		
あっぱ	餅			

河内郡方言集

いえるゑノ部

めんも	全	(全)	
めんぱく	梔白		
あっぱ	汚穢ノコト	(幼児語)	

い

いんべ		行カンノコト		
いんび*		全		
いしころ	小石			
いぬころ	犬ノ子			
いぞく	動ク	手ニテ玩ブコト		
いぢる				
いける	埋メル			
いらい		人ニ優ルコト		
いってんべー		行キテ見ヨ		
いへのち		家内中ノコト	本、上、	
いなし	蛭喰		吉、上、	
いんたつ	烟突			
えべすこ	恵比壽講			
いがない	宜シクナイ			
いがない	行カナイ			
いかん	宜シクナイ			

河内郡方言集

いしつちに	ニイト云フ		
いしつてば	全		
いらくする		ザラ／＼スルコト	
いっちよまい	一人前		
いえー		答ヘル辞	三、四、
いらない	欲シクナイ		
いる	欲シイ		
いっちまわー	行キテシマウ		
いめましましー	残念		
いし		物ノ悪シキコト	豊岡北部
いしつげー		全	一、三、
いかなこつても	ヨモヤ		
いんなか	家ノナカ		
いるり	爐		
いりり	全		
いっさきよく		二合入ノ酒一本ノコト	豊岡南部



お

う

をっかない	をらー	をれ	おしんこ	おどもり	おどめ	おんつされる	おつされる	おこる	おつちる	おめー	おめー	うでる	うんと		
恐ロシイ	全	私	正シク座ル コト	子守		全	叱ラレル	怒ル	折ル	汝	本宅	煤デル			
			(幼児語)	嬰兒ノコト									勢一バイノコ		
おしー	おつけ	おぢや	おこわ	おこさま	おれげー	おらげー	おらーち	おまんま	おつちる	おんつー	おどなし	おひーらかす	おいしい	おどか	おっかー
汁	味噌汁	雑炊		盤	全	全	私ノ家	飯	落ツル		出産		旨イ	狐	母
			赤飯ノコト							叔父ノコト		嘲弄スルノ意			

おをノ部

いびつ	いぎれる	ゑかき	えんし	えんし	いじり	いちかれ	いんね	いづんば	いの	いんなべ	いき	いばなく	いっちや	いきむ	いまに
不正圓形		繪		煙筒	犁	座ハレ			犬	焙烙	雪	嘶ク	ヤット		後ニ
	暑ノ甚シキコト		郵便切手ノコト				要セズノ意	水ノ深ク溜リタル所						威張ル又小言ノコト	
		五			一、古、	古、篠、							北部		
うっかり	うむ	うんめ	うんま	うめる	うの	うぬ	うのー	うなー	うち	うんこ	うるしい	うちやる			いばかき
		梅	馬				全	耕ス	啞	糞	嬉シイ	棄テル			螻螂
不注意ノコト	果物ノ熟スルコト			熱湯ニ冷水ヲ入ル、	全	他人ヲ卑メテ云フ				(幼児語)					篠
		北部、	富、篠、												

うをノ部

可内郡方言集

方言集



を

おちんば	乳房		
ふんのめす		前ニ押シ倒ス コト	
おつけやうす		後ニ押倒ス 又折り返ス	
おきむくり	起キマ、		
ふかまげやうる	糞		
ふばだて		出産見舞ノ コト	
おぼつき	産衣		
おもいり	思フマ、		
ふやち		父又夫ノコト	
ふいない		始末ニナラヌ ト云フコト	
ふぶ	湯	(幼児語)	
おこれ		下サイ	
ふちちす	押シ潰ス		
おっぱかす		愚弄スルコト	
おりき	霜柱		
おせーる	敷ヘル		
おとこ	酒	(幼児語)	
おぞろ	餛飩	(幼児語)	
おめぢどー	御目出度		
おしきに	有リガタイ		
おてんとさま		太陽	
おーへー	懶惰又ハ尊 大ノコト		
おどでー	一昨日		
おかぶ	陸稻		
おちやべ		多辨ノ者	
おき	炭火		
おんなし	同ジ		
おしどつ		少女ノ玩具具	
おるぬく		間引ク	
おもす		蒸ス又卵ヲ辨 メニ温メルコト	
おほかめ	狼		
おはり	針仕事		

か

かノ部

おほじんめ		油蠅ノコト	
おしめり		早天後ノ降雨	
おしやらく		蓮葉娘 又粉飾ノコト	
おっかけ	追剝		
おはち	重箱		五
おつよ		醤油汁ノコト	
おへーへ	詔ヒ		
おほづら		傲慢ノコト	
おぢがんだま	氏神様		五
おっちゃんだ	死ス		五
おしかも	鴛鴦		
おっどな	大人		
おさんご	糞米		
おにむし		兜虫	
かき			
かっこ	下駄	子供ヲ悪シ様 ニイフ	
かめのこ	龜	(幼児語)	
かなく	蝸		篠井 大澤北部
かにやく	全		
かいろば	車前		
がぢやく	轡出		
かなくび	トカゲ		
かたざる	耕ス		
がなる	怒鳴ル		四
がしよき		無理ヲスル	
がむしやう		全	
がすく		セキコムノ意	
かー	妻		
かっか	全		
かまつくど	竈		南部

河内郡方言集

河内郡方言集



か

かんじょー	かんぎつちよ	かんちー	かためつちよ	かたで	かため	かためる	かせいで	からつきり	かんど	かな	かなりを	がやく	かちねる	かみすり	かぶりつく
達者	蝻螂	片目	全		錠前								ヒネル	剃刀	
						極メテノ意	早クノ意	悉皆ノ意	可愛ノ意	魚ノ雄ライフ	全	喧噪ノ意			抱キ付クノ音
										平、瑞、	吉				
かこぼく	がっかり	がつくり	かんなめる	かんなする	かに	かんがいる	かじける	かたい	かなく	かせろ	かたつば	かせ	かっこむ	かす	がさばる
掻キ反ヘス	落膽ノコト	全	管メル	塗り付ケル	蟹	凍ユル	全	確然			カタカタ				
								(商人界ノ語)	辛フシテノ意	貸セヨノ意又五	貸ハセヨノ意	女ノ髪飾ノ具	籠絡ノ意	竹皮草履	嵩ム?
						北部	北部								

江戸新言集

か

かんます	かたね	かたげ	かうす	からつば	かたんめ	かたまい	かたつかひ	がっこ	かちちす	かーまし	かひっこ	かへろ	かむ	かーら	かんばん
掻キ廻ハスコト又意ノ儘ニスルコト	肩縫	全	楮		魚ノ身ヲ割キテ塩漬ニシタルモノライフ	全	鳥貝	學校		大水	貝殻	蛙	嗅グ	瓦	又ハ河原
				空虚ノコト					話ヲ打消ス		(兒童語)				印半纏
	五														
がらみせ	がらみない	かたねめ	かため	かたつば	かはじら	かけっこ	かない	かちつか	かおす	かっつび	かたぐい	かんばし	かつー	がん	かっけす
玩具店ノコト	全	肩車	全		カハコ		叶ハナイ			水獺	鶴嘴	多ク	賢イ	鯉	自分ノ物ヲおれがんと云フノ類
						賭ノ意	鏡走ノ意								上下覆ヘスコト
			平、富、	五							古	古	城		

江戸新言集



き の 部

きたき	唾液	価値ナキ	三四、五
きびがい	氣味ノヨキ		
きにょ	昨日		本
きんにょ	全		
きたんする		髪ノ粘ル	
きぎ	杵		
きびし	急須		
きどが	ケレドモ		南部
きつ	彼奴		
きかんば	意地強キ人、又ハ小兒ノ		
きまりがわるい	愚戲スル者		
きもん	着物		
きよくる	愚弄スル		
きはり	啄木鳥		

さばたき	全		
さふれ	狂氣		
さりもみ	錐		
さびす	種		
さちんど			
さくやぎ	木耳		
さーづく	窮屈		五
さもいた		立服ノ	雀ノ一部
さどころね	假寐		
さまんない		定マラザル	
くべる		火ニ投ズル	
くろ	下サイ		
くろろ	全		
くさる	滞レル		

く の 部

くだらない		價値ナキ	一、五、
くらま	眼ヲ閉ツル	天麩羅	
くちぐる	蜘蛛		
くどい	ムツカシイ		
くんな	下ダサイ		
くちべろ	又來ルナ		
くちびろ	唇		
くたばる	全		古、三、
くつつく	死ヌ	嚙ミ付ク	
くど	竈		
ぐるり	周圍		
ぐし		棟ノ頂上ノ所	
ぐづぐ		ツマラナク理	
くちちす	又ハ嚙ミ殺ス	勢ヒヨク行ク	
ぐんぐ			
ぐすりねる			
ぐいら			
くちはび	蝮蛇		
くもつくらい			
くろたび	紺足袋		
くひない			
くひないやつ			
くたばり	馬鹿ノ		
くばねす	蜘蛛ノ巢		
くくむ	含ム		
くぎんぼ	杭		
くゝ	母		
くんつゝい	トダサレ		
くりくはたら	甲斐ノ		
くべい	働ク		
くんべい	窪イ		
熱睡スル			
不意ニシテ無			
埋ナルノ意			
極メテ高イ			五
食シ得ヌコト			
奸智ニ長ケタ			五
ル者			五
田、篠、			
古			
食シマセウノ			
コト			



け

ぐらぐらする	眩暈スルコト又礎ナドノ固マラザルコト		
くさくさする	氣ノ鬱々トフサグコト		
ぐしゃくする	水氣ノ多ク柔カナルコト		
くすねる	窃カニ掠メ取ルコト		

げんごく	澤山	一、二、五	
げんご	蜻蛉	一、上、本、吉、羽、古、一、五、	
げんざんばー	全		
げつ	聲		
げや	餘計ノト		
げち	吝嗇ノ意		
げちんばー	吝嗇、不思議、不吉ナドノ意		
げんたりー	客奮奴		
げしる	疲勞ノ意		
げる	水ヲ涉ル		
げるる	歸ル、又蛙		

げんやけ			
け			
げっけつ			
けつかる			
けしかける			
けさこっこ	蟋蟀		
けさかつか	全		
けさはつこ	全		
けづり	袖		
げろ			
けぢつける			
げぶ	噎		
げこ			
げんこ	拳骨		
げす			
けんば			

げんやけ	甘藷ノ焼ケ足本	
け	ヲスキニ用ユ	
げっけつ	米ヲ精ゲシ水	樂、吉、
けつかる	末席ノト	
けしかける	居ルノ意	
けさこっこ	犬ヲ喉カス	
けさかつか		
けさはつこ		
けづり	妄リニ笑フ人	
げろ	批難スル	
けぢつける		
げぶ	嘔吐ノト	
げんこ		
げす	人糞ノコト	
けんば		

河内郡方言集

こ

けみー	ケムイ		
けとぎ	鶏頭花		
けっぶづらない		何ノ様子モナキコト	五
けっぶれもない		全	北部
けしね	飯米		吉、古、
けもだし	煙突		
けんなるい	羨マシイ		
けんなりー	全		

こわい	飯(幼児語)	疲勞ノト	
こんこ			
このめす		叱リツケル	
こけ	愚カ又ハ鱗		
こじられた	破碎セシコト		
こゆみ	暦		

こんなに	此ノ様ニ		
こせーやける			
こせっぱらやける			
こーはらやける			
こへーどり	鳥		
こく			
こかす			
こすい			
こーこ	香ノ物		
こゝろくなし			
こづー	クヅレ又ハ物ノ多ク集リタル	意氣地ナキ人	吉、藥、本、一
こんもりがさ	蝠傘		
これんばち	此レ許リ		
こっけ	小桶		
こめら	子供等		
こづーと		勢ヒヨキコト	

こんなに			
こせーやける			
こせっぱらやける			
こーはらやける			
こへーどり			
こく			
こかす			
こすい			
こーこ			
こゝろくなし			
こづー			
こんもりがさ			
これんばち			
こっけ			
こめら			
こづーと			

河内郡方言集



こ

江戸雑言集

こせく	コセツク <small>コト</small> 又ハ小盗人ノ <small>コト</small>	北 <small>部</small>
こまっちゃんくれ	年ニ似合ヌ小ザカシキ <small>コト</small>	
こればっかし	僅少ノコト	五
これっさり	此レギリ	
こんにゃ	今夜	
こけにする	胡魔化ス <small>コト</small>	
こしやく	餘計ナル世話ヲスル <small>コト</small>	五
こーまる	身ヲ屈スル <small>コト</small>	
こそく	内處ノ <small>コト</small>	
こきすか	悶着スルコト又四角張ル <small>コト</small>	三、四、一
こみ	塵芥	
こんど	全	
こったく	混雜	
こそっばい	粗糲ノコト	四、五、一
こぎ	羽子	三、四
こぼちり	猫ノ尾ノ短キ	
こだいふし	脚	北 <small>部</small>
ごろつき	無職業ナル不良ノ徒	
こしね	腰縫ヒ	五
こしきげ	腰上ゲ	
このか	糠	
こしてころ		
こぼー	子供	五
こー		
こはち	特	
こないだ	此ノ間	
こだっけ		
こぢやっば	濃厚ノ <small>コト</small>	
こけっば	多言又ハ取り留リナキ言	五、四
これんべー	愚人	五、四、一
こーかんば	合敷木	
こーなる	餛飩團子ナドノ一ツニ固篠	

さ

さノ部

こけふつ	苦	篠
さつまつし	輕卒ノ意	一、本
さっかける	土ヲ覆ヒカケル <small>コト</small> 又ハ立テカケル <small>コト</small>	横
さっし	淺瀬ノ <small>コト</small>	中、瑞
さみー	寒イ	
さーる	旅	
さっばり	爽ヤカニ忌味ナキコト	
ささ	先程	
さいなら	左様ナラ	
さっしやる	ナサレル	二
さまじー	イラキ <small>コト</small> 又ハ派手ナル装城	
さんたらばち	俄ノ兩端ニ當リ	三
さつち	早ク	
ささみろ	ヨイ氣味	
さが	沙蓋	
さかんば	全	
さどのば	塵頭	
さけんば	鞋	五
さこ	織	五
さんぼんわし	五徳	
さやづる	囀ル	
さいつき	小槌	五
さんまい	止メヨノ <small>コト</small>	五
さーら	傳合書ノ <small>コト</small>	古
さーら		中 <small>部</small>
さくら	馬肉	
さーら	角兵衛獅子	
しかり	澤山、又相違ナキ <small>コト</small>	
した、か	全	一

しノ部

江戸雑言集

八







す

しんどみ	草木瓜		五
すくんぼー	矮身ノコト		
すんぶんくぐり		水ヲ潜ルコト	
すてんじょ	停車場		
すぎっか	杉ノ皮		五
するばち	播鉢		
すく	敷ク		
すだれ		枝ノ垂ルコト	
すてくされ		自暴自棄ノコト	
すてね		不眠寝	
すがい	掛ヒ		
すっかい	酸イ		
すいたく	黄澤		
すもんも	杏		
すぎむし	載勝鳥		五
すける	手傳		
すってんてん		無財産ノコト	
すっぽろりん		全	吉、本
すっかんぼ	虎杖		
すんしやく	醬酌		五
すまご	隅		
すかない	好マヌ		
すます	氣取ル		
するくする	緩慢ナルコト		
すんど	拔群ナルコト		
するい		横着又ハ物ヲカヌムルコト	
すっかり	殘ラズ		
すーど		早キコト	
すねー	大ナル		
すばらしい		壯大ノ意	

すノ部

そ せ

すっちやす	摺リ潰スコト		富
せいどー	生徒		
せんせ	先生		
せーふる	据風呂		
せいはしど	負梯子		
せなー	兄		
せきり	鶺鴒		
せなー		始ガ婿ヲ呼フ ヒニ用フ	北部
せきた	雪駄		
せね	錢		
せーる	入ル、		
せつない	貧イ		
せーばい	精々		
せっせ	全		
せぶる	石筆	チダレルコト	五
せきつゝ	汁粉		一
せんびん	組		横、吉、藥、本
せいばん		生レテ七日ニ 廁ニ連行クコト	藥
せんちんまぬり	田舎	家ノ後口	富
せーど			
せき	探グル		
せせぐる	風呂桶		
せーふるこが		急ニ迫ルコト	
せつく			
そだー	左様デアル		
そだよ	全		
そーぢやない	左様デナイ		
そがれっこ		老人ノ子	五
そ	そ		

そノ部







ち

ちよつくら	ちける	ちきをけ	ちやーれ	ちちち	ちーち	ちべ	ちぐ	ちぬ	ちち	ちもげる	ちんぼ	ちろつこたろつこ	ちよこ	ちみてやー	ちやっが
全	載セル	茶菓子	捨テヨ	魚	全		死ヌ	全	土	凍傷ノコト又ハ食物ナドノ凍ルコト	槌	蟻地獄	猪口	冷タイ	帽子
				(幼児語)	(全)	放屁ノコト						(虫名)			
						五	五、四					四、五			
ちちち	ちつち	ちつち	ちつち	ちんこ	ちんぼ	ちんめ	ちなる	ちまが	ちまが	ちまが	ちまが	ちまが	ちん	ちんつ	ちばく
小サイ	全	少シモ	各齋	乳房	乳房	蟬		茶釜	直ニ	茅	座ル	父	オ爺サン	賭博	
				ハ又 仮勝負	ハ又 工合ノ合ハヌコト						ハ又 柴ルコト				
					五					五					

河内郡方言集

つち

ちーやー	ちやっちや	ちくねんぼー	ちくらぬく	ちくだ	ちくねる	ちんま	ちよーま	ちよつば	ちよーまんぼー	ちんく	ちべらめ	ちぶくそば	ちぶす	ちっばけ	ちよーちばち
父	我儘者	嘘ヲ云フ			執拗ノコト	蝶	全	全	全	袖ナシ		葦菜	潰ス	小サイ	手水鉢
老人ヲ指シテ云フ	(幼児語)				然ラズノ意						女子ヲ輕蔑シテ云フ				
					一、二	二	一、三、四、五	吉	三、四、五						
ちんまり	ちくららばー	ちいけ	ちっかける	ちよつきり	ちろく	ちば	ちんがれ	ちよーづ	ちがれる	ちよっかい					
小サク恰好ヨキコト	虚言	土肥		恰度		矮身ノ人		大便		手早					
			注ギカケルコト		輕々シキ行爲		傍へ退ケノ意		聲ノカル、コト						
							四								

つちノ部



つ

つんのめる	燕	前ニ倒レル	
つんばくら		水ニ溺ル	
つばい		尖レル	
つんぬける	抜ケル		
つのはい			
つんぬげる	逃グル		
つもと	旋毛		
つんめ	燃エル		
つぎなんぼ	土筆		
つんむぐる		水ニ潜リ又ハ 遁逃ノ	
つよ	露		
ついで	税		
つゝ	父		
つゝん	全		四
つんだす	出ス		
つばめる	詰メル 又	物ヲ纏メル	

河内郡方言集

て

つばがま	釜			
づるい		約東ヲ堅ク守 ラザル		
つんむす	燃ス			
つづける	入ル			富
つゝ				
づんぐり	短身肥大			
づる				
づゝしい		狡獵ニシテ大 膽ナル人		
づゝ		遅緩ナル		

てんじ	停車場			
てんじ	出會スル			五
てんじ	澤山			
てんじ	手首			
てんじ	手掌			
てんじ	蓮華草			五
てんじ	手毬			
てんじ	筒袖			
てんじ	出来ヌ			
てんじ	泥			
てんじ	獵人			
てんじ	汝			
てんじ	伝染病			五
てんじ	大根			
てんじ	魯鈍ナル者			

てノ部

河内郡方言集











は の

ののひる	ののじ	ののろい	ののっへらばー	ののんだくれ	ののんべー	ののなる	ののらくら	ののののさま	のののこ	ののろま	ののらばー	ののめる	ののちける	ののける
野蒜	虹				大酒家	削フコト	怠惰	神佛ノ敬稱	布子			埋メル 又	全	載セル
			敏捷ナラザル	丈ケ高ク間ノ	酒ヲ飲ミテマ			又ハ燈火(語)		全	馬鹿	前ニ倒ル、フ		
														古

ののま	ののめすりこむ	ののー	ののーち	はは	はは	はは	はは	はは	はは	はは	はは	はは	はは	はは	はは
沼	江リ込ム		後刻	卓木ノ葉	外ツス	麥飯	魚籠	イヒキ登		簾	老婆	夜	夕方	ばんかた	ばんげ
	稻ヲ積ミ重ネ					人ヲ輕蔑シテ		船ノヘサキ			(幼兒語)				
			三			五、四				五					

の ね ぬ

ぬかる	ぬすつと	ぬき	ぬけ	ぬかす	ぬるく	ぬたばる	ぬんね	ぬんこ	ぬっこ	ねばー	ねんばー
泥濘	盗人	軒	馬鹿	云フ	滑カ	打チ臥ス	嬰兒	寢ル	木ノ根株	ヨク眠ル者	全
						城					

ぬいぼろ	ぬいこぢる	ぬんじん	ぬっから	ぬどころすけ	ぬびやー	ぬっき	ぬんぐい	ぬんこしる	ぬぎさま	ぬそべる	ぬじける	ぬー	ののっへー
蝸牛	煮エ崩ル、	胡蘿蔔	寢床敷ケ	寢ヤウ	短キ杭ヲ土ニ打チ込ム玩具	全	(幼兒語)	寢ル	ハタオリ	寢轉ブ			

のの部	のの部	のの部	のの部	のの部	のの部	のの部	のの部	のの部	のの部	のの部	のの部	のの部	のの部

河内郡方言集

河内郡方言集











ほ

ほへ

ほし	ほこちる	ほこてる	ほこちる	ほねっぺー	ほたる	ほそび	ほらいも	ほだっかい	ほだ	ほーぢば	ほんこ	ほけんとする	ほぢくる	ほんど	ぼんつく
点	全	全	落ッル	骨ノ堅キコ	螢	黒子	チヨロギ	左様デナイ	左様デアル	連枷			堀ル	眞實	
												誠ノ勝負ノ意	氣ノヌケタ風		氣ノツカヌコ
ほら	ほげとく	ほとる	ほつちら	ほける	ほら	ほか	ほっば	ほっこみ	ほろさち	ほーば	ほろすけ	ほとけさま	ほーろかす	ほーしんか	ほそっこ
大言		暖カキコ		人ノ老朽シタルホノ	二刑棘		懐	後ノ夫	全	全	桑	瞳	動カス	鳳仙花	細紐
	意		稻穂ノ打チ殘リヲ云フ	又ハ木ノクナルコ	藪ノコ	堀ヨリ水ノ落ル所	(幼児語)								
						五		北部	四、五	四、五					

べんべん	へーる	へっぼこ	へば	べつたら	べつちかけ	へなす	へがす	へいたい	べーろ	へー	べね	へんめ	へそな	へんだ	べんなく
	鳴ク	拙劣	全			打チ消ス	剃グ	兵士		穉	紅	蛇	臍帯	不可思議	シナフコト
永ク打チ捨テ置クコト				味増ヲ附ケタルモノ	子供ノ泣キ出スコト				イヤダノ意						
へっこむ	へそまげる	へっつい	へでーなし	ぼんば	ほっかぶり	ぼんくら	ほせい	ほっこれる	ほっべた	ほしべた	ぼんやり	ほろ	ぼーろく		
クホム	チヂケル	籠	戯言	腹	頬冠		細イ	コハレル	頬	全			ランブノホ		
				(幼児語)									氣ノキカヌコ	物ヲ失フコト	

ほノ部









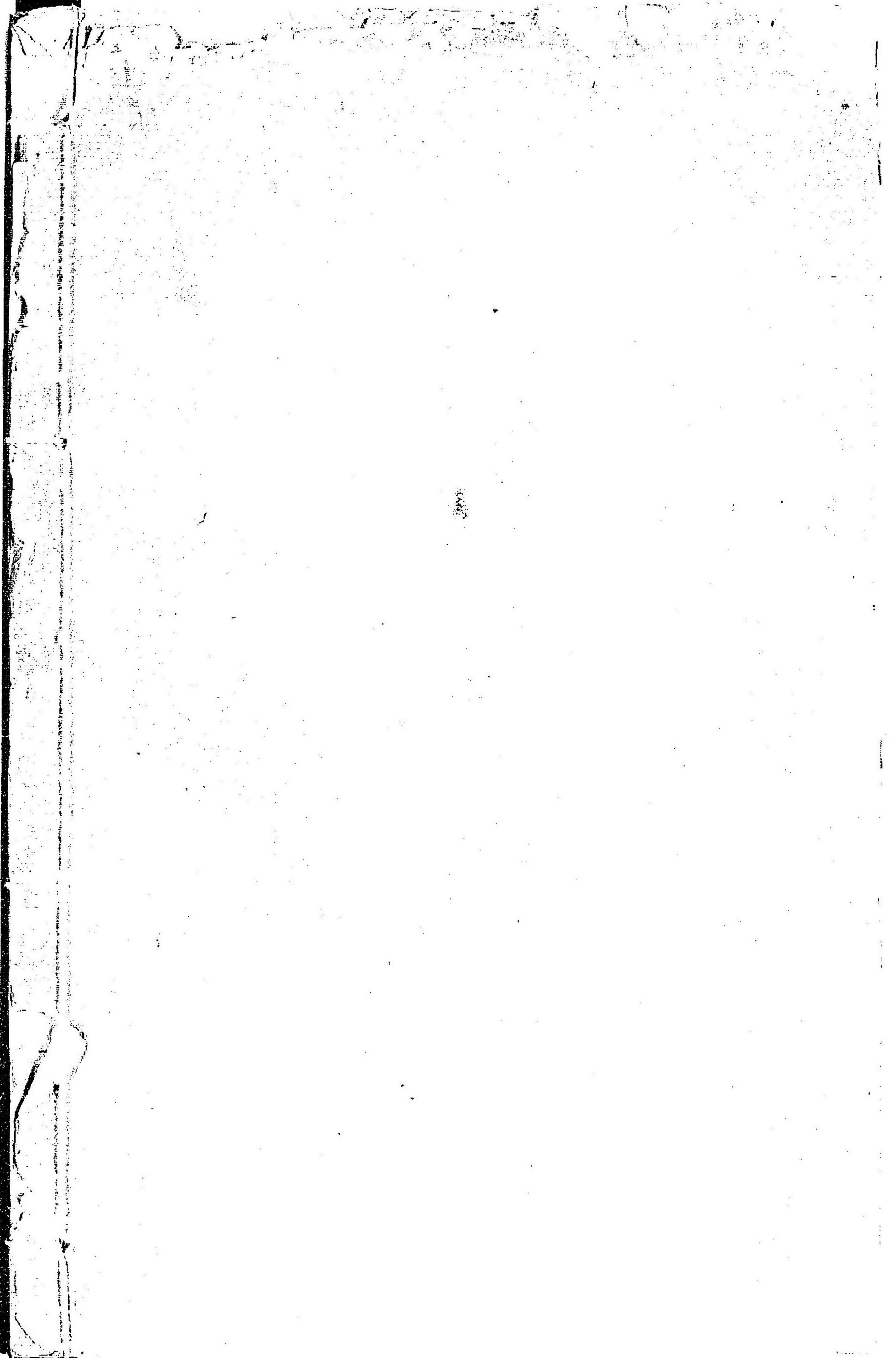














河内郡方言集 完

187

301

081970-000-6

187-301

河内郡方言集

河内郡私立教育会／編

M36

DAC-6974

